

22 WordPress サイトを移管する

1. プラグインで行う

1-1. プラグインを有効化

プラグイン「All-in-One WP Migration」をインストールして有効化



1-2. データをエクスポート（移管元）

[All-in-One WP Migration]>[エクスポート]

「エクスポート先」>「ファイル」から、データをダウンロードします。



1-3. 移管先のドメインに WordPress をインストールし、同プラグインを有効化（移管先）

移管先のサーバーのドメインのフォルダに移管元と同じバージョンの WordPress 本体をインストールします。

(この際に設定するユーザー名とパスワードは、移管後書き変わります)

移管先の WordPress でも「All-in-One WP Migration」をインストールして有効化します。

1-4. データをインポート（移管先）

[All-in-One WP Migration]>[インポート] から「サイトのインポート」エリアに 1-2 で DL したデータを、アップロードして、ポップアップの指示に従ってアップロードを進行します。

1-5. 再ログイン（移管先）

移管元と同じユーザー名とパスワードに置き換わりますので、その情報で再ログインしてサイトを確認します。

2. 手動で行う

2-1. SQL データをエクスポート（移管元）

移管元サーバー（今回は XAMPP/MAMP）の phpMyAdmin にアクセスし、データベースの「エクスポート」タブを選択し、SQL データをダウンロードします。

2-2. WordPress のファイルをダウンロード（移管元）

移管元の WordPress のファイルを全てローカルにダウンロードします。（今回は XAMPP/MAMP）の WordPress インストールフォルダ内のデータを別の場所へ複製します。

その後、DL した WordPress のファイル内の「wp-config.php」というファイルの記述を、移管先のサーバーのデータベースの情報に書き換えます。「wp-config.php」を開き 24 行目あたりを見てみると、「データベース名」、「ユーザー名」、「パスワード」、「ホスト名」の記述を変更します。

```

19 */
20
21 // ** Database settings - You can get this info from your web host ***/
22 // ** The name of the database for WordPress */
23 define( 'DB_NAME', 'cafe_asaben' );
24
25 /** Database username */
26 define( 'DB_USER', 'root' );
27
28 /** Database password */
29 define( 'DB_PASSWORD', 'root' );
30
31 /** Database hostname */
32 define( 'DB_HOST', 'localhost' );
33
34 /** Database charset to use in creating database tables. */
35 define( 'DB_CHARSET', 'utf8mb4' );
36
37 /** The database collate type. Don't change this if in doubt. */
38 define( 'DB_COLLATE', '' );
39
40 /**#@+
41 * Authentication unique keys and salts.

```

2-3. 移管先へファイルをアップロード（移管先）

移管先のサーバーのドメインのフォルダに 2-2 のファイルを一式アップロードします。

2-4. SQL データをインポート（移管先）

移管先サーバーの phpMyAdmin にアクセスし、データベースの「インポート」タブを選択し、1-1 で DL した SQL データをアップロードします。

2-5. DB 内の URL の置換

データベース内にある URL の情報を移管元から移管先のものに変更する必要があります。

「Search Replace DB」というアプリケーションを利用します。

1. Search Replace DB のダウンロード

公式サイト (<https://interconnectit.com/search-and-replace-for-wordpress-databases/>) から DL をリクエストするか、Git リポジトリ (<https://github.com/interconnectit/Search-Replace-DB>) から「Search Replace DB」のファイルをダウンロードします。

2. Search Replace DB を移管先フォルダにアップロード

1 のファイルを展開したフォルダ (Search-Replace-DB-master) を移管先の WordPress の wp-admin や wp-content、wp-includes と同じ階層に配置します。

配置後、ブラウザで「http(s):// ドメイン名 /Search-Replace-DB-master/」にアクセスして以下のようない画面が表示されればインストール完了です。

3. URL の置換

データベースの情報を入力してデータベースへの接続を確認し、

置換する文字列を指定 (SearchReplace の「replace」には対象の文字列を入力し、「with」には置換後の文字列を入力)

「Do a safe test run」でシミュレーションし、問題がなければ「Search and Replace」で実際の置換を実行します。

最後に Search-Replace-DB-master フォルダは削除しましょう。

3. サイトアドレスを変更する

例えばサーバーのドメインルートフォルダに「/wp/」というフォルダを作成し、そこにWordPress（ワードプレス）をインストールし他場合、初期設定のままだとサイト URL の末尾に「/wp」が付いてしまいます。その場合に URL の末尾の「/wp」を削除する方法を紹介します。

3-1. サイトアドレス（URL）を変更

WordPress（ワードプレス）にログイン後、左メニューの [設定] > [一般] にアクセスし、「サイトアドレス（URL）」の末尾から「/wp」を削除します。
※「WordPress アドレス（URL）」は絶対に変更しないようにしましょう。



3-2. サイトアドレス（URL）を変更

FTP で WordPress がインストールされている「/wp/」フォルダにアクセスし、「/wp/」直下にある「.htaccess」と「index.php」をダウンロードします。
※元の場所にあった「index.php」は削除または別名にしておきます。

ダウンロードした「index.php」をテキストエディタで開きます。
「/wp-blog-header.php」の前に「/wp」を追加しましょう。

```

13 /*
14 define( 'WP_USE_THEMES', true );
15
16 /** Loads the WordPress Environment and Template */
17 require __DIR__ . '/wp-blog-header.php';
18

```

```

13 /*
14 define( 'WP_USE_THEMES', true );
15
16 /** Loads the WordPress Environment and Template */
17 require __DIR__ . '/wp/wp-blog-header.php';
18 |

```

3-3. 変更したファイルをアップロード

「.htaccess」と変更した「index.php」を「wp」の一つ上の階層にアップロードします。